



TOYOHASHI STATION
Kalmia

2023年3月29日
豊橋商工信用組合
豊橋ステーションビル株式会社

豊橋商工信用組合と豊橋ステーションビル株式会社が連携協定を締結

豊橋商工信用組合（理事長：中村 勝彦、以下「豊橋商工」）と J R 東海グループの豊橋ステーションビル株式会社（代表取締役社長：浅野 卓、以下「豊橋 S B」）は、相互に連携・協力し、愛知県東三河地区における地域の一層の活性化及び同地区で事業を営む方の発展に資するため、連携協定を締結します。

1. 背景

東三河は、愛知県の東部に位置し、豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市・設楽町・東栄町・豊根村の 8 市町村で構成され、農業・工業・商業がバランスよく発展しています。また、海や山に囲まれた自然豊かな地理的な特性を活かし、サフィン・ロードバイク・トレイルランニングなどのスポーツや登山・キャンプ・ヨットなどのレジャーも盛んな、魅力溢れる地域です。

この東三河において地域密着型金融を展開し多くの地元事業者と取引実績のある豊橋商工と、東三河の玄関口である豊橋駅の商業施設「カルミア」を運営する豊橋 S B は本協定を締結し、双方が有する資源を有効に活用し、緊密な連携及び協働を推進していきます。

なお、J R 東海グループの駅ビル会社が、愛知県東三河地区で地域金融機関と「連携協定」を締結するのは、初めての試みとなります。

2. 目的

愛知県東三河地区における事業者支援及び同地区の一層の地域活性化に資するため

3. 連携事項 ※別紙 1 参照

- ・産業振興により地域経済の発展に関すること
- ・観光・スポーツ振興により地域経済の発展に関すること
- ・その他相互に連携協力することが必要と認められる事項に関すること

4. 協定締結日

2023年3月29日（水）

5. 有効期間

2023年4月1日から2024年3月31日まで ※特段の申し出がない時は、更に1年間継続し更新。

6. 具体的な取り組み ※別紙 2 参照

第一弾の取り組みとして、豊橋駅構内に、豊橋商工が運営する東三河地区の情報発信拠点を、2023年中に開業予定です。

※詳細情報は、別途お知らせします。なお、開業時期は現時点の計画であり変更の可能性があります。

みなさんの「ご縁」を繋げ、東三河地区の更なる活性化を実現



豊橋商工信用組合

地域密着連携・協働



TOYOHASHI STATION

Kalmia

地元事業者さま

<協働による魅力向上・増収>

- ・地産品の販売支援及び情報発信
- ・ビジネスマッチングによる、更なる価値創出
- ・お土産メーカーやプロスポーツクラブとのコラボ商品の開発・販売

「住む・働く」ヒト

<より豊かで楽しい暮らしの実現>

- ・地域の課題・ニーズを捉えた、生活密着サービス・催事の展開
- ・スタートアップや若手経営者へ知る、学ぶ、刺激し合う環境を提供し、イノベーションの支援
- ・環境に配慮した新たな技術を導入し、持続可能な社会の実現

東三河をつなぐ

「訪れる」ヒト

<リアルな「感動体験」の提供>

- ・その地を訪れないと味わえないリアルな「感動体験」を提供
- ・来訪動機となる、コンテンツづくり
- ・人々との交流を通じて、長期間滞在できる仕組みづくり

各自治体

<関係人口の増加>

- ・ロケーションサービスによる、大都市圏（東京・大阪）から東三河への誘客
- ・地域イベントと鉄道イベント（さわやかウォーキング）の共同開催
- ・観光プロモーション強化

豊橋駅構内図(2階)

出店区画 (旧JR東海ツアーズ)



名古屋方面

蒲郡方面

「カルミア」
フードマーケット

西口

新幹線改札

自由通路

JR線・名鉄線
改札

東口



みどりの
窓口

みどりの
窓口

「カルミア」
ギフトマーケット

南口

東京方面

浜松方面

